



福祉公社は、武蔵野市が全国に先駆け、昭和 55 年に設立した在宅サービス提供機関です。

誌名「羅針盤」はご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩むサービスの基本姿勢を表したものです。



大輪のひまわりが晴れ渡った夏空を仰ぎ、入道雲が天に向かって伸びていきます。

今年は空梅雨で、先月は梅雨明け宣言の無いままに酷暑の日が続きました。

日盛りの激しい白光は、時に、寂として

不思議な静謐を漂わせていますが、夏本番です。

皆様には、ご自愛の上、お健やかに過ごしてください。



<紙面から>

高齢者総合センター世代間交流 …1ページ

社会活動センター受講者募集

平成 28 年度会計報告 …2ページ

権利擁護センター プチ講座

みどりの輪 …3ページ

お知らせ リレーコラム …4ページ

高齢者総合センターの世代間交流

児童との交流会 開催

去る 6 月 29・30 日に大野田小学校・千川小学校・武蔵野東学園の小学 3・4 年生の計 226 名が社会活動センターの受講者と交流しました。

児童の交流体験はフラダンス、水墨画、マジック、折り紙、茶道の 5 講座でした。

講座終了後にホールに集合し、フラダンスや、新聞紙で作るタワーのマジックが披露され、拍手喝采となりました。児童の歌のプレゼント「島唄」に涙ぐむ受講者もいました。



児童から届いた、お礼の手紙より抜粋します。「カエルの折り方を兄弟や友達に教えています」「割り箸や新聞紙のマジックが楽しかった」「初めてお抹茶を自分で作り美味しかった」「水墨画では、コツを教えてもらい、花の絵が描けてうれしかった」「お母さんに上手ねとほめられた」など、どの児童も楽しく真剣に講座に取り組みました。受講者も「子供の元気に負けてしまうほどだが、楽しい疲れで充実した 1 日だった」と、ひと時のふれあいが良い思い出となりました。

地域交流事業 うどん打ち



6 月 10 日、地域の親子を招いてデイサービスで「手打ちうどん」を開催しました。

総勢 51 名の参加です。宣伝の効果か、20 名もの家族の参加がありました。4 歳のあおし君とはるちゃんが 99 歳の M さんと協力してうどんをこねたり伸ばしたり…。お父さんお母さんは、わが子の微笑ましい姿をスマートフォンに収めます。

かのんちゃんのおばあちゃんは手つきよくうどんを打ち、職員を驚かせました。

大きなお鍋で茹でて、揚げたての天ぷらと一緒に頂きました。

「手作りのうどんがこんなにモチモチするなんて驚きです!」「ふだん 100 歳近いお年寄りとお会いすることがないので、こんなに元気なのかとビックリしました」とのご感想を頂きました。

これからも若いお父さんお母さんとお子さんに、デイサービスを良く知って頂けるよう、地域の福祉資源として、世代を越えた交流を続けたいと感じました。



◀ 後期講座（半年）募集のお知らせ ▶

社会活動センター10月開講の後期講座受講者を募集中です。受講により健康長寿、生涯現役を目指し、生き生き充実した生活を構築しましょう。今期より応募方法は、窓口受付のみです。郵送受付は不可となります。

対象：市内在住の市民の方で、平成29年4月1日現在60歳以上の方。

申込期間：8月1日（火）～8月31日（木）

応募方法：センター窓口でのみ受付

希望する講座の枚数分のハガキ（62円切手貼付）、身分証明書をご持参の上、窓口で申込、応募用紙にご記入ください。

窓口・問合：管理・社会活動センター

☎ 51-1975（日・祝除く）

*詳細は市報8月1日号をご覧ください。

分野	講座名	分野	講座名
体操講座	パワーアップ体操	一般講座	墨で遊ぶ創作書道
	レッツトレーニング		水墨画
	足から全身ストレッチ		実用書道(小筆楷書)
	ときめき転倒予防体操①②		囲碁入門(9路盤での指導)
	気楽にイス体操①②		陶芸(益子焼)①②
一般講座	フラダンス		ボーカル入門(ポピュラー)
	ジャズダンス		やさしいシャンソン
	社交ダンス		世界の歌
	ラージボール卓球		楽しく歌おう日本の歌
			コーラス
			ミュージカル体験
			太極拳
			ヨガ①②
			折り紙



会計報告

本誌では簡略化した決算書の一部を掲載しております。詳細はホームページ上の平成28年度決算書及び決算参考資料をご覧ください

6月1日の理事会、16日の評議員会で承認され、平成28年度の決算が確定しました。今後も、一層のサービス向上と財政の健全化に努めてまいります。

公益財団法人 武蔵野市福祉公社 貸借対照表(簡略) 平成29年03月31日現在

科 目	当年度	前年度からの増減
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金預金合計	82,062,638	29,809,507
(2) その他流動資産合計	66,431,450	▲14,819,545
流動資産合計	148,494,088	14,989,962
2. 固定資産		
(1) 基本財産合計	418,868,259	▲89,400
(2) 特定資産合計	745,634,416	127,620,529
(3) その他固定資産合計	82,038,499	▲10,794,201
固定資産合計	1,246,541,174	116,736,928
資産合計	1,395,035,262	131,726,890
II 負債の部		
1. 流動負債合計	85,271,031	20,136,164
2. 固定負債合計	100,823,541	21,915,426
負債合計	186,094,572	42,051,590
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産合計	418,868,259	▲89,400
(うち基本財産への充当額)	(418,868,259)	(▲89,400)
2. 一般正味財産	790,072,431	89,764,700
(うち特定資産への充当額)	(644,810,875)	(105,705,103)
正味財産合計	1,208,940,690	89,675,300
負債及び正味財産合計	1,395,035,262	131,726,890

公益財団法人 武蔵野市福祉公社 正味財産増減計算書 平成28年04月01日から平成29年03月31日まで

科 目	当年度	前年度からの増減
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用益計	168,000	0
特定資産運用益計	344,240	▲1,160,196
事業収益計	583,592,401	▲11,910,202
受取補助金等計	71,276,399	▲4,198,643
受取寄付金計	155,634,693	58,913,186
雑収益計	3,635,406	▲610,668
経常収益計	814,651,139	41,033,477
(2) 経常費用		
事業費計	680,147,111	25,270,222
管理費計	45,141,327	▲19,041,262
経常費用計	725,288,438	6,228,960
評価損益等調整前 当期経常増減額	89,362,701	34,804,517
特定資産評価損益等 評価損益等計	402,000	402,000
当期経常増減額	89,764,701	35,206,517
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益計	0	▲15,541,963
(2) 経常外費用計	1	▲1,365,880
当期経常外増減額	▲1	▲14,176,083
税引前 当期一般正味財産増減額	89,764,700	21,030,434
当期一般正味財産増減額	89,764,700	21,030,434
一般正味財産期首残高	700,307,731	68,734,266
一般正味財産期末残高	790,072,431	89,764,700
II 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額	▲89,400	▲1,573,200
指定正味財産期首残高	418,957,659	1,483,800
指定正味財産期末残高	418,868,259	▲89,400
III 正味財産期末残高	1,208,940,690	89,675,300

エンディングノートが気になる方へ ③ ～ 権利擁護センター プチ講座 ～



最小限の情報を簡潔に

大切なことを完璧に伝えなければと頑張ってしまう、いざ完成したら「これじゃ読むのが大変…」で、せっかくのノートが活用されないかもしれません。ご自分にとって重要な事柄を他者にすぐに分かってもらうには、「これが分かればあとは大丈夫」という最小限の情報を簡潔に記入しましょう。

例えばもしものとき…「親しい友人に自分の状況を伝えてほしい」という目的でご友人について記入するのであれば、その方の氏名と連絡先が必要最小限の情報です。思い出話や親友の家族のことも書きたくなりますが、それでは重要な情報を見定めるのに時間がかかってしまいます。

例1 自分の状況を伝える親友について（情報盛り込み過ぎ版）

親友：公社 ハナコさん 昭和〇年〇月〇日生まれ、〇〇歳 住所：武蔵野市～～～ 郵便番号：180-
実家は〇県で、ご主人と娘・息子と4人暮らし。昼間は～でパートをしていて、夜はいつも家にいる。家の電話は～で、携帯電話は～。携帯は留守電になってしまうことがあるので、そのときは折り返し電話してくれるのを待ってほしい。娘の名前は〇〇で福祉の仕事をしている、息子は〇〇で、今は銀行で働いているから、もしものときはお金の手続きの相談にのってくれるかもしれません。…ハナコさんとはおかしからとても仲がいいです。学生時代にはご近所同士だったから、よくお話ししました。年を取ってから生活のことを話したりもしているので、私のことをよくご存じだとおもいます。とくに、大事な宝物の置き場所は、彼女だけにしか話していません。なので、もしものときはハナコさんお電話して聞いてください。

例2 自分の状況を伝える親友について（必要最小限版）

親友：公社 ハナコさん 〇〇歳 住所：武蔵野市関前～～～
電話番号：自宅XX-XXXX 携帯～～～～（留守電になったら伝言するとお返事いただけます。）
※大事な宝物の置き場所は、彼女だけに話していますので、もしものときはお電話で聞いてください。



例2はやや簡素すぎる気もしますが、本当に必要な情報だけを簡潔にまとめると読みやすいです。想いのすべてを伝えるのではなく、項目の目的を考えて記入の仕方を工夫していくことがポイントです。市販のノートであればそれぞれ記入項目があるので比較的書きやすいと思います。また、項目がかかれていたとしても、ご自分にとって必要性の低い項目についてはあえて空欄にしておくことも工夫のひとつです。また、さらに細かい情報、伝えたい思い出や言葉があれば、別途ページを作るなどしておくのも良いでしょう。

みどりの輪 老いじたく講座

家族介護を担う方々は、介護の過程で様々な不安に駆られます。それを制度利用で解決するために、5月のみどりの輪で、権利擁護センター職員が「老いじたくの基礎知識」をご案内しました。医療、介護保険、福祉施設の種類と特徴についての知識、成年後見制度、遺言と相続、エンディングノート、リビングウイルなどが内容です。ご参加いただいた方からは「気になっていたことがはっきりして安心した」「役立つ話だった」などご評価を頂きました。

本号の権利擁護センタープチ講座とも関連しますが、福祉公社は事業を開始した昭和56年以来、ご利用者の暮らしを、認知症になっても、相続人がいなくても、どのような場合でも柔軟に対応し総合的に支援するノウハウを蓄積しています。成年後見事業や権利擁護事業をはじめとして各部署が、その視点で活動しています。

当日の資料をご希望の方はご連絡ください。

高齢者総合センター
在宅介護支援センター ☎ 51-1974

会社からのお知らせ

老いじたく講座 ～老いじたくの基礎知識～

日時 8月29日(火) 13時30分から15時
場所 福祉公社 1階会議室

～地域福祉権利擁護事業生活支援員 説明会～

福祉サービスに関わる手続き・金銭管理を支援する生活支援員を募集いたします。

日時 ①8月31日(木) 13時30分から15時
②9月6日(水) 10時30分から正午
場所 福祉公社 1階会議室

問合せ 在宅サービス課 権利擁護センター
申込 ☎ 23-1165

高齢者総合センターデイサービスセンター 夏祭りのお知らせ ご来場大歓迎 !!

どなた様も当日会場へお越しください。

日時 8月30日(水) 11時45分～14時
場所 高齢者総合センター5階ホール

参加費 100円…飲み物、お食事(焼きそば、おにぎり、唐揚げ、ポテトなど)、ヨーヨー釣り、輪投げなどをすべて提供。先着100名。

催し物 和太鼓SOHによる演舞、おみこし、じゃんけんゲーム、盆踊り、バザーなど盛り沢山

問合せ デイサービスセンター ☎51-2933

職員リレーコラム

第39回 「中央線とスカイツリー」 ホームヘルプセンター武蔵野 佐子 万喜子

昔、東京都の地図を見て中央線の一部がとても真っすぐなことに感心した。

まだ東京に住んでいない時だったが、大都市にこんなに真っすぐな線路をよく確保できたものだった。そのことを実感したのはこちらに住みはじめてから中央線が高架になり、武蔵境駅から東小金井駅の間の高架横下に道ができた時だ。朝その道を通り、高架になった線路がずーっと先まで続いているのを見た時、これがまさにあの真っすぐな中央線なんだなと思った。

そして数十メートルの間だけだが、はるか先にうっすらと東京スカイツリーが見える。真っすぐな線路の先にスカイツリーという景色は何とも美しいものである。朝の出勤前の気分になんか少しづつ活力がチャージされていくようで、爽快だ。

こうして住んでいる街は刻々と変化し、洗練されていく。置いてきぼりにされないように自分自身も進化していかないとと思う今日この頃である。

⇒ 次回は ホームヘルプセンター武蔵野 野村 由美

編集・発行 公益財団法人 武蔵野市福祉公社

次号は平成29年9月8日発行予定です



武蔵野市福祉公社・ホームヘルプセンター武蔵野

東京都武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

バス停「武蔵野八幡宮前」下車

☎0422-23-1165 (総務課、在宅サービス課)

☎0422-23-2611 (ホームヘルプセンター武蔵野)

武蔵野市立高齢者総合センター

東京都武蔵野市緑町2-4-1

バス停「武蔵野住宅」下車

☎0422-51-1975 (管理・社会活動センター)

☎0422-51-1974 (在宅介護支援・補助器具センター)

☎0422-51-2933 (デイサービスセンター)

武蔵野市立北町高齢者センター

東京都武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

☎0422-54-5300 バス停「北町四丁目」から徒歩三分

業務時間 8:30～17:15 (全て共通)

福祉公社ホームページ

URL <http://www.fukushikosha.jp/>